

人工膝関節置換(TKA)の手術を受けられる患者さんへ(2日前入院)

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日	7病日	8~10病日	11~16病日	17~19病日退院								
達成目標	手術2日前 ・手術の経過について理解できる		手術当日(手術前) / 手術当日(手術後)		手術後1日目		手術後2日目		手術後3日目		手術後4日目		手術後5~7日目		手術後8~13日目		手術後14~16日目	
達成目標			・深部静脈血栓症による脚の痛みやむくみがない ・足のしびれがない				・離床ができる ・関節可動域訓練ができる				・創部の腫れ、発赤、熱感などの感染徴候がない						・退院指導の内容を理解できる	
内服	・薬剤師が、持参薬及び服薬状況について確認します				・痛み止めを1日3回、毎食後に内服します (7日間)													
手術・輸血			手術 ・貯血をした場合は、自己血を輸血します															
注射			・点滴をします				・点滴を抜きます											
検査	・採血 ・レントゲン ・身長・体重測定		・採血 ・レントゲン		・採血				・採血		・採血/レントゲン (手術後7日目)				・採血/レントゲン (手術後14日目)		・体重測定(退院日)	
処置			・弾性ストッキングを着用します		・フットポンプをつけます								・フットポンプを外します		・弾性ストッキングを脱ぎます			
					・手術室で尿の管を入れます		・尿管を抜きます											
					・手術室で創部にドレーン(管)を入れます		・ドレーンを抜きます ・ドレーン抜去後はCPMを使用して関節の可動域訓練を開始します (1日2回)											
					・心電図、酸素飽和度モニターをつけます		・心電図、酸素飽和度モニターを外します											
食事	・制限はありません		・夕食後は、指示された時間から、飲食はできません		・指示された時間からは絶飲食です		・絶食です。医師の指示後、飲水できます		・朝食(常食)から開始となります		・制限はありません							
活動・安静	・制限はありません		・病棟内で過ごしてください		・ベッド上安静ですが、看護師の介助で横向きになれます		・ベッド上で頭元を上げ座位になれます。リクライニング操作は看護師が行いますので、ナースコールでお知らせください		・ドレーン抜去後は歩行者を使用し歩行ができます		・初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください						・制限はありません	
清潔	・制限はありません		・シャワー浴をしてください		・洗面、歯磨きを済ませてください		・歯磨き、顔拭きを介助します		・身体を拭きます		・シャワー浴ができます							
リハビリ							・リハビリテーションが始まります											
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒・転落予防について説明します ・術前オリエンテーションを行います ・深部静脈血栓症の予防について説明します				・手術後、医師の説明があります												・「人工膝関節置換の手術を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します	
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください ・深呼吸や含嗽、床上運動、床上排泄などの術前訓練を行います ・手術に必要な物品を確認します【必要物品】 ・T字帯 1枚 平オムツ 1枚 ・曲がるストロー又は箸のみ ・スプーンやフォーク(必要時) ・リハビリテーションで着用するズボンや靴		・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は2階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください		・深部静脈血栓症予防のため、足首の反り返しを行ってください													
																	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください	

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。